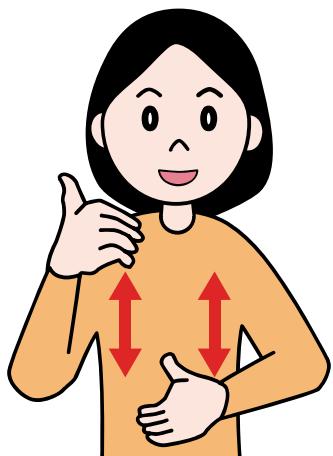
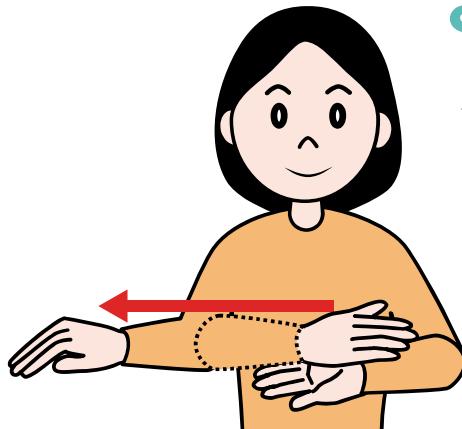


# 楽しい！



わん曲した両手を折り曲げ、親指以外の指の指先を胸に向け、交互に上下に動かす。



# きれい！

手のひらを上向きにした左手に右の手のひらをのせ、右に滑らせる。

# …へ行きたい

場所

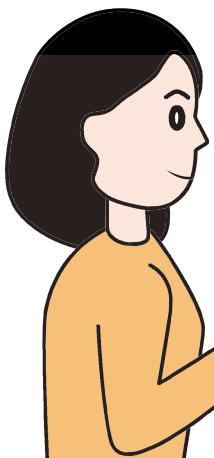


行く

右手の人差し指を伸ばして、斜め上に上げる。

※人差し指を立てて前に進める

表現もあります。



横から  
みたとき



～したい

右手の親指と人差し指を伸ばしてのどにあて、指を閉じながら下げる。

ひとくちメモ

「…したい」と希望を示すとき

場所・  
物・事

動詞

行く・食べる  
見る など



文末におき、  
右手の親指と人差し指を伸ばしてのどにあて、指を閉じて下げる。

# 手話を覚える

## 食べたときの表現

おいしい



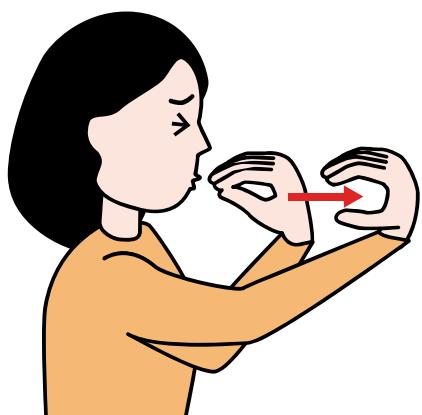
右手の手のひらを右側のほおにつけて、  
2~3回軽くたたく。

しょっぱい



立てた右手の小指の  
指先を唇に当てて、  
右へ少し動かす。

すっぱい



すぼめた右手を口元  
に持つていき、開き  
ながら前に出す。

まずい



右手の指の腹を  
あごにつけてから前に出す

甘い



指を伸ばした右手  
の手のひらを口元  
において、回す。

熱い・  
冷たい



辛い



右手を軽くわん曲  
させて、口の前に  
持つていき、回す。

右手の指先を下  
に向け、サッと  
上げる。

# 頭が痛い！

# 大丈夫！



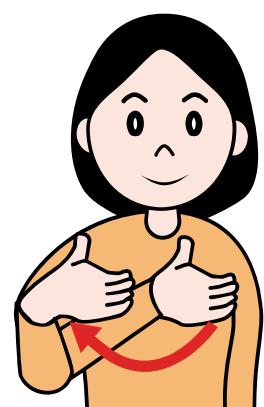
頭

右手の人差し指を伸ばして、こめかみにあてる。



痛い

痛い部位の近くで、右手の指を軽く曲げて、左右に小刻みに震わせる。



右手の親指以外の4本の指の指先を、左胸、右胸の順にあてる。  
「できる」という意味もあります。

# すみません…



横から  
みたとき

親指と人差し指で眉間（みけん）をつまむようにし、指を伸ばして前に出す。



# 悲しい！

親指と人差し指の先をつけて目の下におき、涙を流すようにゆらして下げる。

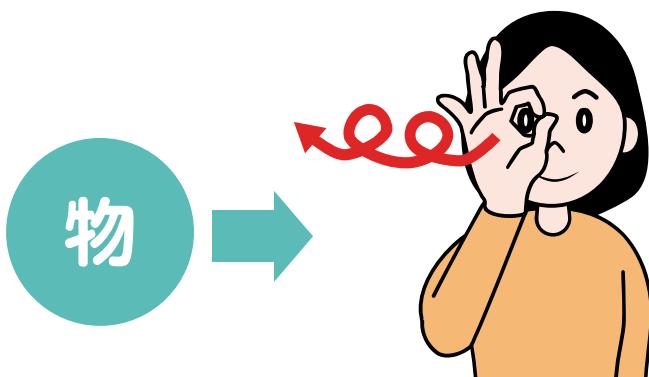


## さまざまに

マリエさんは、マツコさんとフミエちゃんといっしょにデパートへショッピングにきました。マリエさんが雑貨売り場で何かを探しているようです。ここでは、さまざまな手話を紹介していきます。



…を探しています！



探す

右の親指と人差し  
指で輪を作りて目  
におき、円を描い  
て右に動かす。

# 疲れた？



疲れる

両手の指を軽く開いて甲を前に向け、胸のあたりから両手の指先をだらりと下ろす。



尋ねる（～ですか？）

右手の手のひらを手前に向けて顔の横におき、ひじを軸に前に出す。

## 少し①



右手人差し指の指先を親指でさぐる。指の爪をさぐる。  
指ではじく

## 少し②

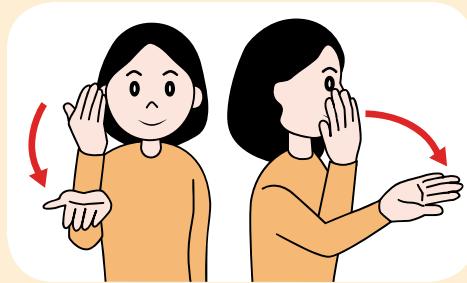


広げた右手の指先を前へ向け、指の間を狭める。

## ひとくちメモ

「…ですか？」と尋ねるとき

楽しい・  
おいしい  
寒いなど



尋ねたいことのあとに、右手の手のひらを手前に向けて顔の横におき、ひじを軸に前に出す。

# 手話を覚える

ショッピングのあとはマリエさんを港に案内しました。たくさん歩いたので、みんな疲れた様子です。

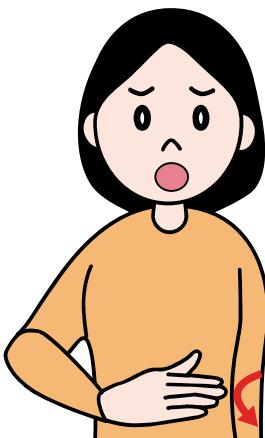


## のどがかわいた！



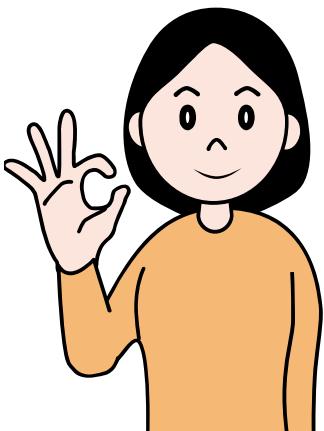
右手の指先を  
のどにあて、  
なでる。

## おなかがすいた！



お腹に右手の  
手のひらをあ  
てて、へこま  
すようにしな  
がら下げる。

# お手洗いはあっちです！



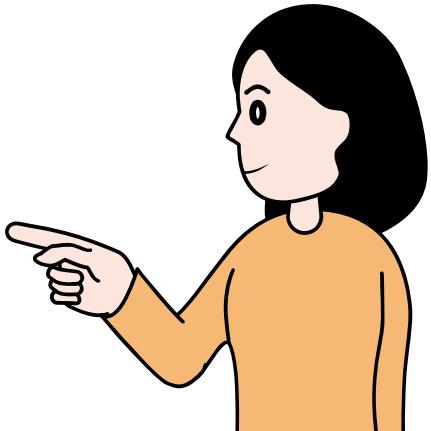
トイレ(WC)①

右手の親指と人差し指  
を軽く曲げ、中指と薬  
指、小指を立てる。



トイレ(WC)②

手を洗うしぐさをする。



あちら

人差し指で方向を指差す。

## 分かる！



右手の手のひら  
で、胸のあたり  
をトントンと2  
回たたく。

## 分からぬ！

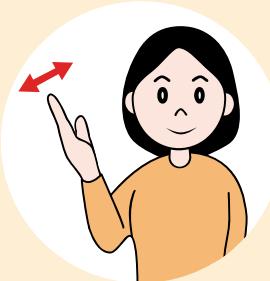


右手の指先で、  
右肩のあたりを  
2回上に払う。

## ひとくちメモ

「…でない」と否定するとき

楽しい・おいしい・寒い  
行く・買う・決める など



否定したいことのあとに、  
右手の手のひらを横に向  
けて、左右に軽く2~3回  
動かす。

ほかにも首を振る、両手の  
ひらをひっくり返すなどい  
ろいろな表現があります。

# 手話を覚える



聴覚障害者の人たちみんなが、手話ができるとはかぎりません。また、音が分からぬひとも多いので、話すことができない人も多くいます。

手話のほかにも、相手が話している口の動きを読む“読話”や、お互いに字を書いて会話をする“筆談”などのコミュニケーションの方法があります。

## 手話ができます。



**手話**  
両手の人差し指を横に伸ばして向かい合わせ、交互に前に回す。



**～ができる**  
右手の親指以外の4本の指の指先を、左胸、右胸の順にあてる。



## できません。 ・難しいです。

右手の親指と人差し指で、右のほおを軽くつねるようにする。

# 筆談でお願いします。



筆談

左の手のひらの上で、  
右手でペンを持って何  
かを書くように動かす。



お願いします

右手を顔の前に垂直に立て、  
頭を軽く下げながら斜め下に  
出す。



※聴覚障害者が来た時のために、メモと筆記用具または筆談ボードなどを常に用意  
しておくようにしてください。

## ひとくちメモ

昨日



右手の人差し指を立て、  
肩のところから後ろに  
持ってくる。

今日



両手の手のひらを  
下に向けて並べ、  
少し下げる。

明日



右手の人差し指を立てて、  
肩の位置から前に出す。

午前



右手の人差し指  
と中指をそろえ  
てひたいにつけ、  
右に傾ける。

午後



右手の人差し指  
と中指をそろえ  
てひたいにつけ、  
左に傾ける。

# 非常時

大変です！

カワサキさんのマンションの上の階が火事です。部屋の警報機が鳴っていますが、マリエさんは聞こえせん。リョウくんが、ここから逃げるよう伝えました。

ここでは非常時の手話を紹介します。



災害など緊急な時、聴覚障害者は放送やテレビの音声が聴こえないため、何が起きているのか、どうすればいいのかわからず困ります。時には危険な場合もあります。困っている聴覚障害者を見かけたら、今起きていること、避難するところや注意することなどの情報を伝えるなど、サポートしてください。

また、緊急の時によく使う手話を覚えておけば、ろう者をサポートするときに役に立つでしょう。



## 逃げて !!

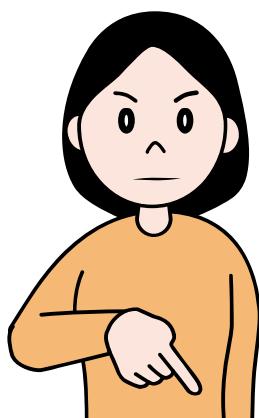
両手でこぶしを作つて、同時に斜め上に上げる。



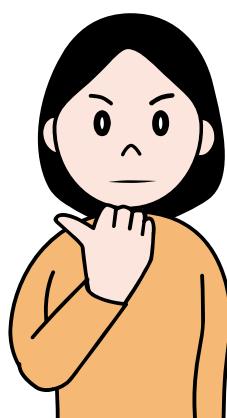
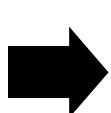
## あぶない !!

両手の指を軽く曲げて、2回胸にあてる。右手だけをわん曲させて胸にあててもよい。

## ここで待ってて !!



こちら（ここ）  
自分のいるところを指さす。



待つ  
右手の親指以外の4本の指を折つて、あごの下にあてる。

## わたしは耳が聞こえません。



わたし  
右手の人差し指で、胸を指さす。



聞こえません①  
手のひらで耳をふさぐ動作をする。



聞こえません②  
右手の指で耳をあおぐよう下へ2回下ろす。

# 指文字

指文字は日本語の「かな」にあたるもので、50音のほか、濁音や半濁音なども表現できます。基本的にきき手を使い、

あ



手の形が、相手から見て「a」の形。

か



アルファベットの指文字「K」から。

さ



アルファベットの指文字「S」から。

た



アルファベットの指文字「T」の変形。

い



アルファベットの指文字「I」から。

き



キツネを表しています。

し



数字の「7」から。

ち



チに似ていることから、数字の「千」。

う



アルファベットの指文字「U」から。

く



数字の「9」から。

す



カタカナの「ス」の字形から。

つ



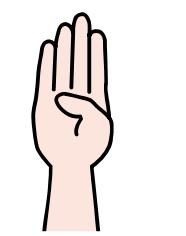
カタカナ「ツ」の形から。

え



アルファベットの指文字「e」から。

け



敬礼（けいれい）するときの手の形から。

せ



「いちばん背（せ）の高い指」から。

て



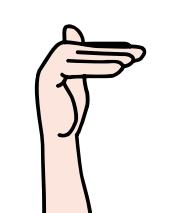
「手」を示しています。

お



アルファベットの指文字「O」から。

こ



カタカナの「コ」の一部から。

そ



「それ」を指す動作から。

と



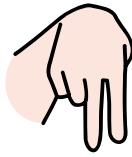
「～と…」の2つの物の意味。

肩（かた）の前あたりで形を作ります。  
ここに紹介している指文字は、相手側から見た形です。

ふきだしは  
横から見た  
形です



な



アルファベットの  
指文字「N」から。

は



アルファベットの  
指文字「H」から。

ま



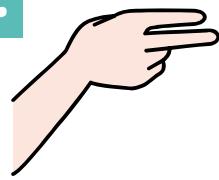
アルファベットの  
指文字「M」から。

や



アルファベットの  
指文字「Y」から。

に



数字の「2」から、  
または「ニ」の字形から。

ひ



数字の「1」から  
(ひい、ふう、みいの「ひ」)。

み



数字の「3」、または  
(ミ)の字形から。

ゆ



温泉マーク「♨」から。

ぬ



「盗（ぬす）む」  
を示すしぐさ  
から。

ふ



自分から見てカタカナ  
の「フ」の形。

む



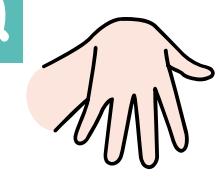
数字の「6」から。

よ



数字の「4」から。

ね



木の根の形から。

へ



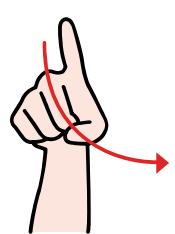
ひらがなの「へ」の形。

め



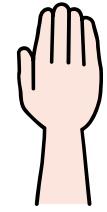
つぶれた丸  
が「目」の形。

の



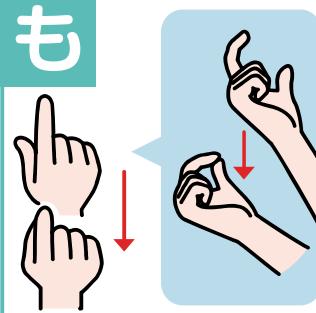
カタカナの「ノ」の  
字形から。

ほ



船の帆（ほ）  
を表しています。

も



「～も同じ」  
の手話から。

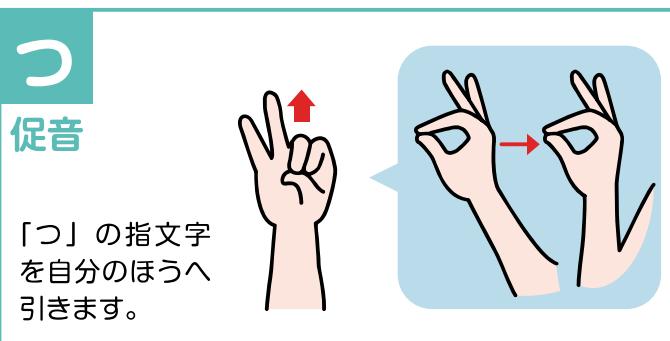
# 指文字



アルファベットの指文字  
「R」から。



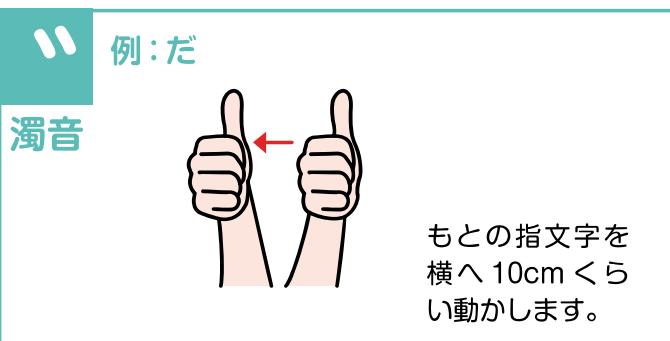
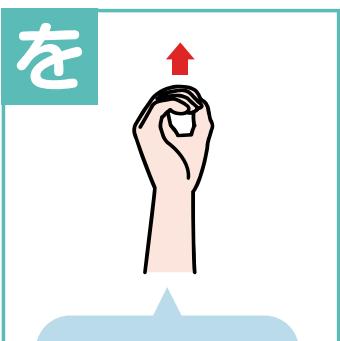
アルファベットの指文字  
「W」から。



「つ」の指文字  
を自分のほうへ  
引きます。



自分から見て「り」と書きます。



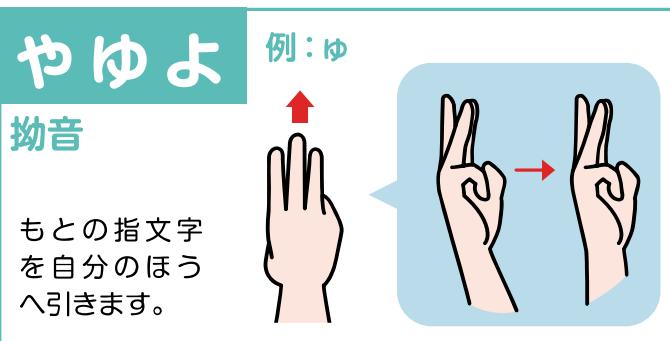
もとの指文字を  
横へ10cmくら  
い動かします。



相手から見て「ル」の形。



「お」と同じ形を作り、  
自分のほうへ引きます。



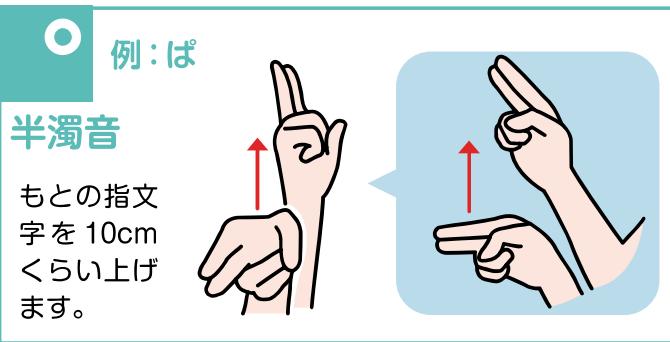
もとの指文字  
を自分のほう  
へ引きます。



相手から見て「レ」の形。



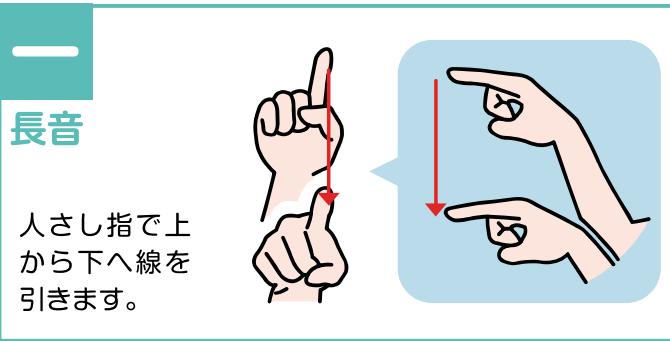
カタカナ  
「ン」の字  
形から。



もとの指文字を10cm  
くらい上げ  
ます。



カタカナの「口」の一部。



から下へ線を  
引きます。

# 数字

0



親指と親指以外の4本で輪を作ります。

1



人さし指を上にのばします。

2



人さし指と中指を上にのばします。

3



人さし指、中指、薬指を上にのばします。

4



親指以外の4本を上にのばします。

5



こぶしを作り、親指のみ横にのばします。

6



手の甲（こう）を前に向けて、親指を上に、人さし指を横にのばします。

7



手の甲を前に向けて、親指を上に、人さし指と中指を横にのばします。

8



手の甲を前に向けて、親指を上に、小指以外の3指を横にのばします。

9



手の甲を前に向けて、親指を上に、それ以外の4指を横にのばします。

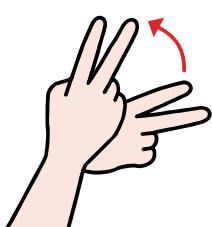
10



人さし指を立てて「1」を作り、のびた指を折り曲げる。

百

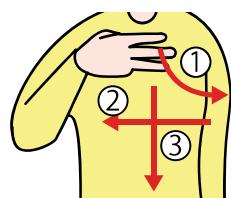
例: 200



「2」を作り、のびた指をはね上げます。

千

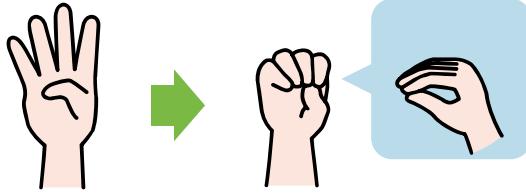
例: 3000



3本の指を横に向けて、「千」を書くように動かします。

万

例: 4万



「4」を作り、指先を前に向けて5本の指をつけます。

億

例: 5億



「5」を作り、手のひらを少し開き、手前に引きながらにぎります。

聴覚障害者や手話、聴覚障害者へのサポート方法について  
聞きたいことがある場合は、以下の聴覚障害者団体、聴覚障  
害者情報提供施設等へお問い合わせください。



### [聴覚障害者団体]

#### 神奈川県聴覚障害者連盟

〒251-0052 藤沢市藤沢 933-2  
神奈川県聴覚障害者福祉センター 2 階  
TEL 0466-26-5467 FAX 0466-26-5454

### [聴覚障害者情報提供施設等]

#### 神奈川県聴覚障害者福祉センター

〒251-8533 藤沢市藤沢 933-2  
TEL 0466-27-1911 FAX 0466-27-1225

#### 横浜ラポール聴覚障害者情報提供施設

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752  
TEL 045-475-2057 FAX 045-475-2059

#### 川崎市聴覚障害者情報文化センター

〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町 14-16  
TEL 044-798-8800 FAX 044-798-8805

#### 神奈川県盲ろう者支援センター

〒251-8533 藤沢市藤沢 933-2  
神奈川県聴覚障害者福祉センター内  
TEL 0466-90-5727 FAX 0466-90-5727

本冊子の内容に沿った手話動画を作成し、  
公開しています。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n7j/cnt/f537527>

神奈川県 手話

検索



### [発行]

#### 神奈川県福祉子どもみらい局福祉部地域福祉課

〒231-8588 横浜市中区日本大通1  
電話: 045-210-4804 FAX: 045-210-8874  
令和5年10月発行